

❀ うどきたっこだより ❀

2023年秋版(9月~11月)

静岡市立有度北こども園

いつの間にか季節はすっかり秋模様になりました。散歩に出かけると秋の自然がたくさん!「この実はなんだろう?」「どんぐりみつけた!」とお散歩バックがいっぱいになるまで夢中で拾っていました。拾ってきたどんぐりを使ってままごとやどんぐり転がしをして遊んでいます🍂

いないいないばあ

「カサカサ、パリパリ どんな音?」

0歳児 ひよこ組

園庭に落ちていた落ち葉を見つけると、一枚ずつ拾ってはお皿の中に集め大事そうに持っていたAくん。もっとももっと落ち葉に触れて遊べたらと、ビニールプールの中に入れて落ち葉プールを作ると、足で落ち葉を踏んで『カサッ!パリッ!』と音が鳴らしたり感触を確かめたりしながら踏みしめています。プールの中で足を動かしてみると、『カサカサカサ』とより音が大きく鳴りニッコリ笑顔になりました。大きな落ち葉を見つけ顔に近付くと、顔がすっぽり隠れました。保育教諭も同じように顔を隠し「ばあ」と目を合わせると、同じように真似して落ち葉で『いないいないばあっ!』全身で秋の自然に触れ合う子どもたちです♪



あっ!
おとが、なった♪

「どんぐりや葉っぱで たくさん作りたい!」

2歳児 りす組

散歩でイチョウや枝、木の実を拾ってきては、園庭のままごとで、赤土で作った団子を葉っぱの皿に並べたり、型抜きした砂の上にどんぐりを飾り付けたりして、「けーきできたよ!」「これ(どんぐり)がいちごなの♪」と友達や保育教諭とやり取りをして遊んでいます。

また、砂場で裸足になり、足を砂で隠してどんぐりを乗せている子どもたち。何やら、笑顔で友達と話していたので、耳をすませてみると…

「〇〇ちゃんの靴かわいいねえ」「おしゃれになったよ♡」と、砂やどんぐりを靴に見立てていました。秋の自然物に触れながら、ごちそう作りだけでなく、靴作りまで、自分なりに好きなものを作って遊ぶ姿が見られます。

そーと…
のせよう!
しんけん、しんけん



わたしの、くつ
おしゃれでしょ😊

「どんぐり転がして大発見!」

4歳児 くま組

といを並べたコースにどんぐりを転がしてみますが、何度やっても途中で止まってしまう。しかし、一つのどんぐりがついにゴールにたどり着きました!保育教諭が「どうしてだろう?」と子ども達に問いかけると、Aちゃんが「おおきいどんぐりだから!」とどんぐりの大きさの違いに気が付きました。すると、B君がそれを聞いて大きなどんぐりを集めて転がしてみると勢いよくどんぐりが転がっていき「せんせい、このこげんきがあるよ!」と大喜び!その後も様々な大きさのどんぐりを転がしては「げんきがあるね」「このこはげんきがないね〜」と大きさや形の違いでどんぐりの転がり方が変化することを試していました。

どうやったら
ころがってくるの
かな?

